INFORMATION

＜大切なお知らせ＞ 専用駐車場情報

いつもご利用いただいていました店舗横の駐車場（２台分）は、2016年６月16日より使用できなくなりました。中央通りを挟んだ店舗斜め前の「VIVIANさん」駐車場、４台目、５台目、６台目の３台分が**カインドの専用駐車場**です。お車でご来店の際にはこちらの専用駐車場か、お近くの有料駐車場（駐車券あります）をご利用ください。

入口にこの看板！

飯田駅に向かって行くと左側です。

４台目５台目６台目の３台です。

入口にこの看板！

飯田駅から下りてくると右側です。

＜いしつぶつがかり＞

2017/1/25 現在

お客様が、カインドへ忘れたり、落としたりして行かれた物をご案内します。お心当たりの方はご連絡下さい。

●メガネ（ワインの縁。弦の部分にステンドグラス風装飾）●エコバック（ワイン地に黒の格子柄）

●鍵（カウボーイの格好の犬のキーホルダー付）●ブローチ（ゴールドとシルバーのねじったような円形）

●ご婦人用ジャケット（オークグレーのツイード素材。千趣会）●メガネ（細い茶色の縁）●黄緑縁のサングラス（子供用）

●ご婦人用傘（金茶に黒の縁。木製の柄。骨24本[一か所破損]）●ご婦人用傘（薄いブルー。ブルーと茶の大きめ水玉）

２月・３月の営業のご案内

●急な都合で、休みが変更になることもございます。最新情報は、ＨＰ(http://kind-iida.net/)でご確認下さい。

【2017年２月】

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

○印 休みをいただきます。

【2017年３月】

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

VOL.8　2017 年 1 月 25 日発行

丘の街の靴屋通信

発行：(有)カインド　〒395-0041 飯田市中央通り 3-14　TEL:0265-23-9241[ホームページ]http://kind-iida.net/

バックナンバーをご希望の方は、TEL:0265-23-9241 FAX:050-3730-4919 E-mail:kind@eagle.ocn.ne.jp までご連絡ください。

改めて「シューフィッター」ってなに？！

＜その 4＞

最近になってようやく皆さんも耳馴れてきた「シューフィッター」。
でも、そもそも「シューフィッター」っていったい何者なんなの？っていう疑問にお応えします。

行きたいところへどこへでも行ける、
歩くのが楽しくなる「本当の履き心地の靴」を手に入れる法

自分の足で、行きたいところでどこでも行けるってことは、本当に幸せな事なんです。でも、靴がなかなか合わなくて、歩くことが楽しくないって方、けっこう大勢いらっしゃいますね。靴なんてそんなもんかって半ばあきらめちゃっていることはありませんか？

足に合った本当の履き心地の靴に出会ったら、感激しますよ。まさにどこへでも歩いて行けちゃう靴との出会いです。そんな靴に出会ったら、歩くのがこんなに楽しかったんだって、改めて幸せを感じること間違いなしです。景色も変わります。

たくさんの靴の中から自分に合った「本当の履き心地の靴」を探し出すなんてことは、宝くじに当たるより数倍難しいかもしれません。なぜなら、自分の足の事を知らないで、靴選びをしている限り不可能だと言ってもいいと思います。そんな時にお手伝いするのが、私達シューフィッターの仕事なんです。お客様の足の特徴を知ったうえで、その方に合った靴を探すお手伝いをします。人間の足はどうなっているのか、解剖学的な知識も必要です。当然、靴の製法や素材、機能性についての知識も必要です。

その為、年に数回、講習会等に参加して、新しい情報を仕入れて、スキルを磨いています。お客様に「本当の履き心地の靴」に出会っていただく為に・・・

履く目的をハッキリしたうえで、私たちにご相談ください。中途半端なものを購入すると、結局「本当の履き心地の靴」ではないので、また買い替えなければならなくなります。

それから、既成靴をお買い求めになるわけですので、100 人が 100 人違う足に、すんなり合うわけがありません。微調整をして合わせていくのが私たちの役目です。お履き頂いた後にも、足と靴の状態が変わってくることがあります。そんな時も調整しなおしてより足に合わせていくことも私たちの仕事です。遠慮なく私達シューフィッターを利用していただくことで、「本当の履き心地の靴」に出会うことができると思います。　【次号に続く】

FinnComfort の前で、社長と参加者みんなでパチリ！

健康靴の先進地、ドイツとオランダのメーカーも見てきました。

足のメカニズムにフムフム！

解剖学の入口も勉強中！
骨格モデルは、インド人なんだって？
ホンマかいな？

まちゼミ「タコや魚の目解消！痛くない靴の選び方」開催しました。

正しい靴選びと正しい履き方をすれば、
誰でも快適に歩くことが出来ることをお伝えしたくて開催しています。

今回で９回目となる、「まちゼミ」
11/6（日）、11/9（水）、11/27（日）の３回開催しました。合計で14名の方に受講していただきました。
本当に快適な靴を履いてもらいたいという思いと、足の重要性を知ってもらいたいという思いで続けています。限られた時間の中で、できるだけ分かりやすく、しかも盛りだくさんの内容をお伝えしようとして、かえってわかりにくくなっているのではないかといつも心配しています。
一度だけで良くわからなかったりしたら、何度でも受講していただいても構いませんので、遠慮なくお申し込みください。
盛りだくさんの内容の中には、実は極めて大切な子供の足の事にも触れていますが、本当にさわり程度しかお伝え出来ません。大人の足とは、全然違うのが子供の足だってことだけは皆さんに知ってもらいたいと思っています。
足の事を知ると、靴選びの大切さを理解していただけると思います。
タコや魚の目だけでなく、外反母趾等の足のお悩みのある方のお力になれればうれしい限りです。
「まちゼミ」は、私達シューフィッターのお伝えしたいことを、比較的ストレートにお話しできる機会として、大事にしていきたいと思います。
今回もご参加いただいた方の靴選びのお役にたてたとすれば幸いです。
又、今春も開催予定です。次回は、靴のお手入れ法についてもお話しできればいいなと考えています。

足元はこれ！

山の寺「隣政寺」へ行きました。

ウォーキングウェーブの11月例会は、地元では、山の寺で親しまれている、高森町の「隣政寺」へ行きました。少し離れた駐車場に車を止めて、そこから2kmちょっとの道のりを歩きました。
駐車場に車を止めてから、天竜川のほうを見ると、伊那谷をスッポリ覆うように朝日に照らされた見事な雲海（実は霧ですが…）思わず飛び込みたくなるような見事さでした。自然が作る見事な芸術です。
山の寺は、今までにも、何度か足を運んだところですが、趣のある癒されるお寺です。京都の「哲学の道」はあまりにも有名ですが、ここにも「哲学の道」があります。両脇には、20 数体の石像（西国三十三観音）が並び、石畳を歩くと、ちょっとだけ哲学者になったような気分になるとかならないとか？？
快晴の秋空の下、爽やかな快適なウォーキングを楽しみました。
歩くと本当に気持ちがいいです。私たちと一緒に歩きませんか？歩いた後には、話が盛り上がる、モーニングコーヒーを楽しむ会もあります。お問い合わせは、カインド（0265-23-9241）までお願いします。

足元はこれ！

足元はこれ！

ウォーキングウェーブ恒例の「もみじウォーク」
「阿寺渓谷」へ行ってきました。

毎年恒例の「もみじウォーク」今年は、木曽の阿寺渓谷へ行ってきました。

11月2日（水）、快晴とまではいきませんでしたが、まあまあのウォーキング日和に恵まれ、参加者14名で楽しく行ってきました。

渓谷入口の駐車場からキャンプ場（美顔水：この湧水で顔を洗うと見違えるほど色が白くなるといわれています。）までの片道約6Km、往復約12Km。整備された舗装道路でアップダウンもありません。

今年の紅葉は、赤い色が鮮やかさに欠け、ちょっと残念なもみじ狩りでしたが、渓谷美は素晴らしく、ガラスのように透き通った水は、神秘的でもあります。

狸が淵（狐が淵）、犬帰りの淵、熊が淵、牛ヶ淵の4つの淵は、それぞれ微妙に色が違って、吸い込まれそうな美しさです。渓谷美を眺めているうちにキャンプ場へ到着。各自お弁当で腹ごしらえして、帰路に！そして、やっぱり締めは温泉でリフレッシュ！

シューフィッターの独り言 4

足が痛いもんで、緩くして履いとるんな。

かかとに合わせて、

紐をきちんと締めて、

ハイ！完璧！

「足が痛いもんで、緩くして履いとるんな。」よく、店頭で耳にする言葉です。

足が痛いからと言って、靴を緩くして履いていると、靴の中で足が動いてしまって、ますます足に負担がかかり、足を痛めることにもなりかねません。足に合った靴を正しくキチンと履くことが重要です。

足には締めなければいけない個所と締めて行けない個所があります。締めなければいけない個所をきちんと締めることで、足の痛みが解消することってよくあるんです。

もしかして、足の痛いアナタ！！靴を緩くして履いているんでしたら、今一度きちんと履き直してみて下さい。それだけで痛みが解消してしまうことってありますよ！！

そうは言われても・・・どこを締めたらいいのかわからない方は、いつでもカインドにご相談ください。「相談無料」です。

なんとも嬉しいプレゼント！！

私達の思っていることや、皆様にお知らせしたいことを綴っている「丘の街の靴屋通信」、昨年から発行している分を、レジ前のテーブルに置いてあるんです。そのパンチであけた穴のところを見たY様、先日「とじ穴補習シール」を「これ使って」って届けていただきました。カインドの事をこんな風に思っていていただけるなんて、なんともお気持ちがうれしいプレゼントです。

これからは、これを使わせてもらって、かっこよくとじていけます。

他にも、ご心配頂く方がいらっしゃいます。日頃頂くばかりでお礼ができないでいます。この場をお借りして皆様に御礼申し上げます。ありがとうございます。